

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり									
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進									
施策の方向及び具体的施策	1 市職員の能力開発・登用等の推進									
関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向						
		現状値(H28)	目標値(H29)							
女性市職員の管理職への登用の推進(市の一般行政職における課長補佐級以上に占める女性割合)	総務課	5.7%	5.0%	①充実		②継続	●	③新規		
事業の概要										
平成23年度における一般職員(保育士、幼稚園教諭、診療所職員、病院局職員(事務職は除く。))及び派遣職員は除く。)に占める女性職員の割合は27.8%であり、女性管理職(課長補佐級以上)の割合は4.7%である。目標値だった3.5%はクリアできたが、今後においても、職員数が減少していくことで、管理職員数自体も減少することが予測される中、女性管理職割合5%を維持し、政策・方針決定過程への女性の参画促進を推進する。										
平成29年度実績										
管理職117人のうち女性職員7人 6.0% 〈内訳:部長9人(うち女性1人)、課長級38人(うち女性1人)、課長補佐級70人(うち女性5人)〉									決算額	
									-	
									実績値	
									6.0%	
									進捗状況	
									3	
事業に対する評価・課題等										
目標値は上回っているが、今後においても女性管理職の登用を進めていく方針であり、登用促進に向けては各種研修への参加やジョブローテーションによる多様な職務経験の付与等により、女性職員のキャリアアップを図ることが必要である。										
男女共同参画の視点での評価										
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか									-	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか									4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか									-	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか									-	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか									-	
平成30年度予定										
○平成30年度(H30.4.1現在) 管理職119人のうち女性職員7人 5.9% 〈内訳:部長9人(うち女性1人)、課長級38人(うち女性1人)、課長補佐級72人(うち女性5人)〉									予算額	
									-	
									目標値	
									5.0%	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標		Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり									
推進方策		1 政策・方針決定過程への女性の参画促進									
施策の方向及び具体的施策		1 市職員の能力開発・登用等の推進									
関連事業		担当課		数値目標		計画(第2次)での方向					
				現状値(H28)	目標値(H29)						
市職員のスキルアップ研修への参加促進		総務課				①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要											
県研修所で行われるスキルアップ研修は、職員からの希望を募り参加させている。女性からの受講希望は希少であるが、女性の能力開発のため、人事係から女性職員を選定している。											
平成29年度実績											
○県内研修 県研修所:ステージアップ研修 受講者31人(うち女性職員8人) 県研修所:階層別研修 受講者10人(うち女性職員2人) 市町振興協会 受講者1人(うち女性職員1人) ○県外研修 市町村アカデミー 受講者5人(うち女性職員0人) 国際文化研修所 受講者2人(うち女性職員0人)										決算額	
										-	
										実績値	
										11人	
										進捗状況	
4											
事業に対する評価・課題等											
県内研修について、参加総数の増加(18人→31人)とともに女性の参加者数も大幅に増加(1人→8人)したことから、女性の研修参加率の目標値(20%程度)を達成した。育児等により女性職員の宿泊型の研修参加が困難な場合もあるが、個々の事情も踏まえながら今後も参加を促進したい。											
男女共同参画の視点での評価											
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか										-	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか										4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか										4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか										4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか										-	
平成30年度予定											
研修参加者に占める女性職員の割合について、20%以上を維持したい(29年度22.4%)。										予算額	
										-	
										目標値	
										-	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり										
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進										
施策の方向及び具体的施策	1 市職員の能力開発・登用等の推進										
関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向							
		現状値(H28)	目標値(H29)								
計画的な人事異動の実施	総務課			①充実		②継続	●	③新規			
事業の概要											
専門職を除く若手職員については、早い段階で多様な分野の職務を経験させるための「ジョブローテーション」を推進することとしているが、女性職員についても、固定的な性別役割分担をなくし、計画的な人事異動を推進する。											
平成29年度実績											
○平成29年4月定期人事異動の状況 病院局職員(事務職以外)及び県派遣職員を除く異動者 229人(異動率33.3%) うち女性 74人(32.3%)									決算額		
									-		
									実績値		
									-		
									進捗状況		
									4		
事業に対する評価・課題等											
定期人事異動の際、男女を問わず、若手職員は採用後10年間で「窓口部門」「管理部門」「事業部門」の3部門を経験できるよう配慮しているが、中堅職員の配属先についてもキャリアアップに繋がるよう配慮する必要がある。											
男女共同参画の視点での評価											
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか									-		
性別による固定的な役割分担等が行われていないか									4		
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか									-		
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか									-		
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか									-		
平成30年度予定											
○平成30年4月定期人事異動の状況 病院局職員(事務職以外)及び県派遣職員を除く異動者 192人(異動率28.1%) うち女性 57人(29.7%)									予算額		
									-		
									目標値		
									-		

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり	
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進	
施策の方向及び具体的施策	2 各種審議会等における女性の参画促進	(1) 各種審議会における女性の参画促進

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H28)	目標値(H29)						
審議会における女性の参画促進 (審議会・委員会等における女性の割合)	企画情報課	21.1%	35%	①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
政策・方針決定過程への女性の参画を推進するため、地方自治法180条の5に基づき設置する委員会(教育委員会、選挙管理委員会等)、202条の3または、要綱等に基づき設置する審議会・委員会等、政策又は方針の立案及び決定に際して意見を述べ、または審査、審議等を行なう各種審議会等への女性の登用を促進しようとするもの。									
平成29年度実績									
【H29.4.1現在の女性の登用率】 ○地方自治法180条の5に基づき設置する委員会 3/6(女性のいる委員会/委員会総数)、7/63(女性委員数/総委員数)→女性比率11.1% ○地方自治法202条の3に基づき設置する委員会、要綱等による委員会 31/40(女性のいる委員会/委員会数)、156/727(女性委員数/総委員数)→女性比率21.4% ○地方自治法202条の3以外により設置する委員会等 13/21(女性のいる委員会/委員会数)、50/242(女性委員数/総委員数)→女性比率20.6%								決算額	
								-	
								実績値	
								20.6%	
								進捗状況	
								3	
事業に対する評価・課題等									
各種団体や各課の長が委員となっている組織が多いことから、自ずと登用が進んでいないのが現状である。条例、要綱等の改正も視野に入れ登用の促進を図っていく必要がある。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								3	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								5	
平成30年度予定									
H30.4.1現在の女性の登用率については現時点で未調査。								予算額	
								-	
								目標値	
								35%	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり	
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進	
施策の方向及び具体的施策	2 各種審議会等における女性の参画促進	(1) 各種審議会における女性の参画促進

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H28)	目標値(H29)						
選挙時の投票立会人における女性参画促進	選挙管理委員会	40%	38%	①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
「男女共同参画社会」を進めていくため、選挙において投票当日及び期日前投票所の管理執行に立会う投票立会人に女性の比率を高めていこうとするものである。									
平成29年度実績									
宇和島市長選挙・宇和島市議会議員選挙	投票日(8/27)	152人中		20人	13.16%	決算額			
	期日前投票	88人中		54人	61.36%				
小計	240人中	74人	30.83%	実績値					
衆議院議員総選挙	投票日(10/22)	152人中		21人	13.82%	34%			
	期日前投票	128人中		81人	63.28%	進捗状況			
小計	280人中	102人	36.43%	【2選挙総計】		520人中	176人	33.85%	2
事業に対する評価・課題等									
女性立会人の総員を積極的に促進します。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4	
平成30年度予定									
愛媛県知事選挙									予算額
									目標値
									38%

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり	
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進	
施策の方向及び具体的施策	3 企業・地域団体等における女性の参画促進	(1) 事業者等への女性登用の働きかけ

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向				
		現状値(H28)	目標値(H29)					
農業協同組合等団体への女性登用の協力要請	農林課			①充実		②継続	●	③新規
事業の概要								
女性委員を積極的に登用するよう依頼し、女性の社会進出を図ると共に、農業経営を家族の一員として共に支えることができるよう支援するものである。								
平成29年度実績								
女性のみで構成されている団体においては、女性の視点から農業分野に積極的にかかわっていくための活動を展開した。各種団体等に対しては、女性委員の登用の必要性の意識づけを図った。								決算額
								実績値
								進捗状況
								3
事業に対する評価・課題等								
女性が積極的に参画できる場を提供し、活動が展開できるように推進できた。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								3
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								3
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								3
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								3
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								3
平成30年度予定								
今後もあらゆる機会を通して、女性が積極的に農業分野に参画できるよう推進していきたい。								予算額
								目標値
								-

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり	
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進	
施策の方向及び具体的施策	3 企業・地域団体等における女性の参画促進	(1) 事業者等への女性登用の働きかけ

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向				
		現状値(H28)	目標値(H29)	①充実		②継続	●	③新規
商工会議所、商工会等への要請	商工観光課							
事業の概要								
会議所、商工会等を通じて、事業者等への女性登用の働きかけを依頼する。								
平成29年度実績								
会議所・商工会会員を中心に啓発。								決算額
								実績値
								2回
								進捗状況
								2
事業に対する評価・課題等								
女性の社会進出が進んでおり、役職に女性が登用されつつある。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								-
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								-
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								-
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								-
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								-
平成30年度予定								
会議所・商工会会員を中心に啓発。								予算額
								-
								目標値
								-

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり	
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進	
施策の方向及び具体的施策	3 企業・地域団体等における女性の参画促進	(2) 地域における政策・方針決定過程への女性の参画促進

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向				
		現状値(H28)	目標値(H29)	①充実		②継続	●	③新規
国民保護協議会及び防災会議における女性委員の登用	危機管理課							
事業の概要								
各種会議に女性委員を登用することにより、計画策定等に女性の意見も取り入れていくもの。								
平成29年度実績								
女性の新規登用なし。 (条例で規定している委員構成の中に、新たな女性の役職者等がいなかったため。)								決算額
								-
								実績値
								-
								進捗状況
								1
事業に対する評価・課題等								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								2
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								-
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								-
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								-
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								-
平成30年度予定								
国民保護協議会、防災会議ともに法律及び基本法をもとに、市の条例で委員の構成について規定しているため、各種組織等の役職者に女性が就かなければ変更は難しい。								予算額
								-
								目標値
								-

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり		
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進		
施策の方向及び具体的施策	3 企業・地域団体等における女性の参画促進	(2) 地域における政策・方針決定過程への女性の参画促進	

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H28)	目標値(H29)						
廃棄物減量等推進員への女性の参画促進	生活環境課	19%	30.0%	①充実	●	②継続		③新規	
事業の概要									
一般廃棄物の減量化再生利用を促進し、地域の生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図るために設置される、廃棄物減量等推進員への女性の参画を促進しようとするものである。									
平成29年度実績									
廃棄物減量等推進員(全体)・・・114名 うち女性・・・21名 割合・・・21/114 = 18.42%(小数点以下第3位を四捨五入) 内訳 30代・・・ 0名 60代・・・ 6名 40代・・・ 1名 70代・・・ 9名 50代・・・ 1名 80代・・・ 4名								決算額	
								41千円	
								実績値	
								18%	
								進捗状況	
								3	
事業に対する評価・課題等									
全体数に対する女性の割合は18%である。 年齢層は40代50代が1名ずつ、60代6名、70代9名、80代4名という内訳になっている。 推進員の業務については、ごみ収集ステーションへの排出指導や資源物回収の普及推進等があり、子育て、仕事に忙しい20代～40代の割合が低いことが見受けられる。時間的制約が多い世代(20代～40代)の参加確保が課題である。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								3	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								2	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								3	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								2	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								2	
平成30年度予定									
廃棄物減量等推進員(全体)・・・108名 うち女性・・・20名 割合・・・20/108 = 18.52%(小数点以下第3位を四捨五入) 内訳 30代・・・ 1名 60代・・・ 6名 40代・・・ 1名 70代・・・ 7名 50代・・・ 2名 80代・・・ 4名								予算額	
								41千円	
								目標値	
								30%	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり		
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進		
施策の方向及び具体的施策	3 企業・地域団体等における女性の参画促進	(2) 地域における政策・方針決定過程への女性の参画促進	

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H28)	目標値(H29)						
宇和島市美化運動推進委員会への女性の参画促進	生活環境課	13%	25.0%	①充実	●	②継続		③新規	
事業の概要									
宇和島市美化運動推進委員会は、本市における美化運動の推進についても協議し、もって生活環境の保全と文化の向上に資する事を目的とする組織で、本委員会の委員として、女性の登用を促進しようとするものである。									
平成29年度実績									
[美化運動推進委員会における女性の登用状況] 委員8名の内女性1名(登用率12.5%)、副会長:宇和島市女性団体連絡協議会会長(女性) [会議の開催状況] 平成29年5月31日(水)美化運動推進委員会開催(議事) ○花いっぱい運動推進重点地区事業としての花いっぱい運動推進について ○環境美化推進を図るための団体・個人へのゴミ袋支給 ○国道沿線等美化清掃活動としての「クリーン新宇和島」実施について ○美化推進に寄与した団体・個人の表彰実施について 平成29年11月20日(月)美化表彰式								決算額	
									-
								実績値	
									13%
								進捗状況	
									4
事業に対する評価・課題等									
○委員会は各団体の代表で構成されているため、男性である場合が多い。 ○市民の意識向上により環境問題及び美化推進にも賛同していただき、美化推進活動については男女の区別なく参加いただいている。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか									4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか									4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか									4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか									3
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか									3
平成30年度予定									
○美化運動推進委員会における女性の登用状況は29年度と同様 ○美化推進活動については30年度も計画実施し、内容的にも各種事業につき「男女共同参画」を意識して展開する								予算額	
									-
								目標値	
									25%

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり	
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進	
施策の方向及び具体的施策	3 企業・地域団体等における女性の参画促進	(2) 地域における政策・方針決定過程への女性の参画促進

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向				
		現状値(H28)	目標値(H29)					
まちづくり女性会議の設立	商工観光課			①充実		②継続	●	③新規
事業の概要								
女性の視点による中心市街地の活性化を試みるため、女性を中心とするまちづくり会議「Beppin塾」を設立。								
平成29年度実績								
・定例会の開催(月1回) ・宇和島まち通信「Beppin」発行(年2回各5,000部) ・「宇和島Beppinまつり」主催。 ・平成29年度ふるさとづくり大賞(団体表彰)受賞。								決算額
								-
								実績値
								-
								進捗状況
								5
事業に対する評価・課題等								
・女性による町づくり団体として、一貫して女性視点での地域おこしに尽力している。 ・情報誌の作成やイベントの開催等を継続した10年間の活動を評価され、平成29年度ふるさとづくり大賞を受賞。 ・まちづくりBeppin塾会員の減少が課題として挙げられる。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								-
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								-
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								-
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								-
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								-
平成30年度予定								
・定例会の開催(月1回) ・宇和島まち通信「Beppin」発行(年2回各5,000部) ・「宇和島Beppinまつり」主催。								予算額
								-
								目標値
								-

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり	
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進	
施策の方向及び具体的施策	4 地域社会への男女の参画促進	(1) 地域社会での男女共同参画意識の啓発

他の具体的施策等にて同一関連事業あり(この調書以外は重複するため省略)※別添概要参照

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H28)	目標値(H29)						
意識啓発促進事業	生涯学習課			①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
地域における各種事業について、性別にとらわれず誰でも気軽に参加でき、様々な計画にも女性が主体的に関わることができるよう、公民館の広報活動を通して意識啓発を図る。									
平成29年度実績									
【啓発紙原案の協議】 他県、他市の啓発紙を参考に、原案の方針を継続して協議中。								決算額	
								0千円	
								実績値	
								-	
								進捗状況	
								2	
事業に対する評価・課題等									
原案の方針・方向性を決定した段階で、今後は詳細部分について各地区公民館と協議する予定。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								-	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								-	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								-	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								-	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								-	
平成30年度予定									
原案の方針・方向性を決定し、各地区公民館と詳細を協議し、原案を完成させる。								予算額	
								0千円	
								目標値	
								-	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり	
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進	
施策の方向及び具体的施策	4 地域社会への男女の参画促進	(2) 男性の地域活動への参画促進

他の具体的施策等にて同一関連事業あり(この調書以外は重複するため省略)※別添概要参照

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H28)	目標値(H29)						
男性料理教室(地区公民館)	生涯学習課	6館	30館	①充実	●	②継続		③新規	
事業の概要									
高齡化や核家族化が進む中、地域の男性を対象に料理教室を開催することにより、夫婦がともに協力し合うことの大切さや男性が積極的に家事に参画する意識の向上を図る。									
平成29年度実績									
【男性料理教室】 開催公民館数 : 6館 開催回数 : 23回 参加者数 : 368人(うち、男性300人)								決算額	
								33千円	
								実績値	
								6館	
								進捗状況	
								4	
事業に対する評価・課題等									
実施回数が平成28年度よりも増加した。 公民館として、当該事業に対する取り組み姿勢が依然消極的なため、各地区公民館に対して積極的な開催を促す必要がある。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								-	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								-	
平成30年度予定									
【男性料理教室】 開催公民館数 : 6館 開催回数 : 25回								予算額	
								40千円	
								目標値	
								30館	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり	
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進	
施策の方向及び具体的施策	4 地域社会への男女の参画促進	(3) コミュニティ活動の活性化と活動情報の提供

他の具体的施策等にて同一関連事業あり(この調書以外は重複するため省略)※別添概要参照

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H28)	目標値(H29)						
自治会単位での自主防災組織の育成	危機管理課	409組織	500組織	①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
男女がともに地域での防災活動へ参画できるよう自主防災組織の育成を促進し、参画機会を提供します。									
平成29年度実績									
・平成30年3月31日現在 自主防災組織413組織(組織率91.4%) ・自主防災組織による防災訓練 37回 180組織参加 ・自主防災組織結成支援事業補助金支給数 4組織(防災資機材整備) ・自主防災組織育成事業(防災資機材整備)								決算額	
								2,421千円	
								実績値	
								413組織	
								進捗状況	
								3	
事業に対する評価・課題等									
この事業は防災組織の育成、防災活動の積極的参加の推進であり、男女の割合等の区別はないが、組織の代表者の女性の比率は少なく、同様の事業である防災士の確保・育成においても、平成30年3月31日現在で、598人が防災士として認証登録しているが、その内女性は119人である。各種機会を通じて防災活動においての女性の参加を働きかけたい。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								3	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								3	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								3	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								-	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								-	
平成30年度予定									
自主防災組織の必要性和防災意識を高めるため防災訓練・研修を実施し、その中で、災害時において女性の役割・必要性を説明し、自主防災組織・防災士の女性の割合を高めていく。								予算額	
								2,500千円	
								目標値	
								500組織	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり	
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進	
施策の方向及び具体的施策	4 地域社会への男女の参画促進	(3) コミュニティ活動の活性化と活動情報の提供

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向				
		現状値(H28)	目標値(H29)	①充実		②継続	●	③新規
花いっぱい運動	生活環境課							
事業の概要								
花いっぱい運動推進重点地区事業として宇和島市の駅前、港の玄関口及び公共施設を市内各種団体の協力を得て、花壇・プランターに四季の花の植栽・灌水・除草除去等の管理をしていただき花いっぱい運動の推進に努めた。								
平成29年度実績								
〔花づくりボランティア実施団体(地域環境づくり団体)〕 (旧市内)中組老人クラブ、住吉美化推進グループ、明倫環境美化推進グループ、宇和津校区老人クラブ連合会、宇和島市社会福祉協議会、保田自治会、ハッピーサロン島津、ほか (旧津島)増穂老人クラブ、若葉会、於泥いきいきサロン、はまゆう会、てんやわんや王国、津島町商工会女性部、連合婦人会津島支部 (旧吉田)御殿内集会所運営委員会、御殿内ファミリー、ニューモラル宇和島、本町会、吉田商工会本町会、白浦三つ葉会、吉田町手をつなぐ育成会他 (オレンジロード分)藤堂組、畑地小学校、浅田組、丸之内歩道橋ファミリー、栄町Fガーデン、富士建設コンサルタント、立間婦人会、少林寺拳法宇和島支部、亀岡建設、松広造園								決算額
								2,373千円
								実績値
								左記参照
								進捗状況
								4
事業に対する評価・課題等								
緑化推進事業として年2回実施しているが、ボランティアで各団体に管理運営をしていただいており、市民からも好評を得ている。男女がともに参加できる事業であるが、女性の方が多く、また高齢者の方の参加協力が多いという傾向もある。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								3
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								3
平成30年度予定								
平成29年度も計画実施し、各種団体などに協力を得ながら花いっぱい運動を展開する。								予算額
								2,813千円
								目標値
								-

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり	
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進	
施策の方向及び具体的施策	4 地域社会への男女の参画促進	(3) コミュニティ活動の活性化と活動情報の提供

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向				
		現状値(H28)	目標値(H29)					
まちづくりの主体となる組織・リーダー育成事業	商工観光課			①充実		②継続	●	③新規
事業の概要								
女性の視点による中心市街地の活性化を試みるため、女性を中心とするまちづくり会議「Beppin塾」を設立。								
平成29年度実績								
・定例会の開催(月1回) ・宇和島まち通信「Beppin」発行(年2回各5,000部) ・「宇和島Beppinまつり」主催。 ・平成29年度ふるさとづくり大賞(団体表彰)受賞。								決算額
								-
								実績値
								-
								進捗状況
								5
事業に対する評価・課題等								
・女性による町づくり団体として、一貫して女性視点での地域おこしに尽力している。 ・情報誌の作成やイベントの開催等10年間の活動を評価され、平成29年度ふるさとづくり大賞を受賞。 ・まちづくりBeppin塾会員の減少が課題として挙げられる。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								-
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								-
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								-
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								-
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								-
平成30度予定								
・定例会の開催(月1回) ・宇和島まち通信「Beppin」発行(年2回5,000部) ・「宇和島Beppinまつり」主催。								予算額
								-
								目標値
								-

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり	
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進	
施策の方向及び具体的施策	4 地域社会への男女の参画促進	(3) コミュニティ活動の活性化と活動情報の提供

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H28)	目標値(H29)						
青少年活動振興事業	生涯学習課	21,466人	20,000人	①充実	●	②継続		③新規	
事業の概要									
公民館や愛護会、青少年育成団体など、行政、地域、家庭、学校が連携し、青少年が新時代の本市の担い手として心身ともに健全に育成されるような様々な体験活動やボランティア活動、交流活動への参加を促進する。									
平成29年度実績									
【事業】総数：111事業（市民運動会、納涼祭を除く） 【内容】①スポーツ・レクリエーション活動（子どもスポーツ大会、クロッケー大会） ②文化活動（虫送り、門松作り等） ③自然体験活動（野外活動等） ④その他の活動（地域清掃活動、環境美化活動等） 【参加者】総数：21,458人								決算額	
								1,556千円	
								実績値	
								21,458人	
								進捗状況	
								4	
事業に対する評価・課題等									
地域の公民館が、愛護会等の社会教育関係団体と連携し、青少年の体験活動や世代間交流の事業を行っているが、団体の活動が縮小する中で、事業内容も低下の傾向にある。このため、地域総ぐるみで青少年の育成活動に取り組むための枠組みが必要とされている。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4	
平成30年度予定									
【事業】総数：115事業 【内容】①スポーツレクリエーション活動 ②文化活動（虫送り、しめ飾り作り等） ③自然体験活動（野外活動等） ④その他の体験活動（地域清掃活動、環境美化活動等） 【参加者】総数：21,000人								予算額	
								1,390千円	
								目標値	
								20,000人	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり	
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進	
施策の方向及び具体的施策	4 地域社会への男女の参画促進	(4) コミュニティ施設の整備・充実

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H28)	目標値(H29)						
インターネットによる施設予約の推進	企画情報課			①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
体育施設等の公共施設について、インターネットを使ってオンライン予約や予約状況の確認ができるようシステムを整備し、利用者の利便性向上を図った。									
平成29年度実績									
システム整備済み(平成22年9月) 【空き状況の公開施設】 46施設(総合体育館、丸山公園、石丸公園、三間町運動公園、三間町国民体育館、宮下ふれあい広場、保手公園運動広場、津島勤労者体育センター、第4号南予レクリエーション都市内の施設) 【予約可能施設】 17施設(丸山公園、石丸公園、宮下ふれあい広場、保手公園運動広場内の施設)								決算額	
								-	
								実績値	
								左記参照	
								進捗状況	
								5	
事業に対する評価・課題等									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか									
性別による固定的な役割分担等が行われていないか									
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか									
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか									
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか									
平成30年度予定									
								予算額	
								目標値	
								-	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり	
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進	
施策の方向及び具体的施策	4 地域社会への男女の参画促進	(4) コミュニティ施設の整備・充実

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H28)	目標値(H29)						
集会所改修補助事業	企画情報課			①充実		②継続		③新規	●
事業の概要									
地域住民のコミュニティ活動の場となる集会所において修繕を必要とする場合に補助金を交付するもの。									
平成29年度実績									
補助件数:9件								決算額	
								5,178千円	
								実績値	
								-	
								進捗状況	
								-	
事業に対する評価・課題等									
修繕及び整備を行うことで、年代や男女を問わず地元住民の使用するコミュニティ施設として永く使用できる。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								-	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								-	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								-	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								-	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								-	
平成30年度予定									
総合戦略の地域コミュニティ施設整備事業として予算を計上。								予算額	
								21,146千円	
								目標値	
								-	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり	
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進	
施策の方向及び具体的施策	4 地域社会への男女の参画促進	(4) コミュニティ施設の整備・充実

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H28)	目標値(H29)						
市有施設における空きスペースの有効活用	財政課			①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
市有施設の効率的な運用を図り、空きスペースについては、コミュニティ活動への場の提供の可能性を検討します。									
平成29年度実績									
具体的な実績なし								決算額	
								-	
								実績値	
								-	
								進捗状況	
		-							
事業に対する評価・課題等									
空きスペースの有効活用については、継続して検討していく必要がある。 場の提供を求めているコミュニティ活動の存在等、実態把握が必要。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								-	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								-	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								-	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								-	
平成30年度予定									
具体的な予定なし。								予算額	
								-	
								目標値	
								-	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり	
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進	
施策の方向及び具体的施策	4 地域社会への男女の参画促進	(4) コミュニティ施設の整備・充実

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向				
		現状値(H28)	目標値(H29)					
交流拠点施設の女性の運営参画	商工観光課			①充実		②継続	●	③新規
事業の概要								
宇和島地域及び姉妹都市の農林水産物、加工品等の販売、真珠の展示販売・加工体験、郷土料理レストランにおける宇和島の食文化の普及、米粉パンの製造販売による米消費拡大などによって産業を振興するとともに、イベントによる地域間交流の促進を図り、宇和島市のイメージアップにつなげることを目的とした施設である。この施設において、女性の運営への参画及び雇用を促進しようとするもの。【宇和島きさいや広場】								
平成29年度実績								
【宇和島きさいや広場】平成29年度、レジ通過客数は1,231,507人となり、前年度対比99.4%であったが、売上は施設全体で1,187,142千円、前年度対比103.5%と上昇した。 周年記念イベントや自主企画イベントなど各種イベントを実施し、地域間交流を促進した。 特に、自主企画イベントにおいてきさいや広場の女性職員が積極的に企画・商品開発を行った。 【女性の参画状況】 運営に関わっている女性の人数12人(総人数14人)							決算額	
								-
							実績値	
							12人	
							進捗状況	
							4	
事業に対する評価・課題等								
女性の感性を生かした商品開発等への参画や運営が行われている。 また、パン工房みなみや、企画組合あこやひめ等の女性が活躍している団体とともに積極的な関わりがなされた。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4
平成30年度予定								
イベント等における女性の参画推進を図りながら、施設運営を行っていく。 【女性の参画状況】 運営に関わっている女性の人数:13人(総人数15人)							予算額	
								-
							目標値	
							13人	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり	
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進	
施策の方向及び具体的施策	4 地域社会への男女の参画促進	(6) 男女共同参画推進団体等のネットワークづくりの推進

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向				
		現状値(H28)	目標値(H29)					
男女共同参画推進団体連携事業	企画情報課			①充実		②継続		③新規 ●
事業の概要								
男女共同参画推進団体相互の連絡協調と連携の強化を図ろうとするものである。								
平成29年度実績								
宇和島市女性団体連絡協議会の役員会・理事会・総会等における連絡協調を図る。							決算額	
							-	
							実績値	
							-	
							進捗状況	
							3	
事業に対する評価・課題等								
宇和島市女性団体連絡協議会開催の各種会議等において、男女共同参画についての啓発等を行うとともに、より一層の協力体制を築いていく必要がある。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							3	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							3	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							3	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							3	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							3	
平成30年度予定								
例年同様連絡協調を図っていく。							予算額	
							-	
							目標値	
							-	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり	
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進	
施策の方向及び具体的施策	5 市政への関心と高揚	(1) 市民と行政との情報・意識の共有化

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H28)	目標値(H29)	①充実	●	②継続		③新規	
ホームページへのアクセス件数	総務課	1,299件/日	1,800件/日	①充実	●	②継続		③新規	
事業の概要									
市ホームページの充実を図ることにより、市民への行政情報の発信に努める。									
平成29年度実績									
平成27年10月の市ホームページリニューアル後も、見やすく、わかりやすいホームページになるよう、情報の整理を継続した。 トップページ閲覧者数:2,441件/日(2017.4.1～2018.03.31のアクセス件数÷365日)								決算額	
								実績値	
								2,441	
								進捗状況	
								4	
事業に対する評価・課題等									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								3	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								5	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4	
平成30年度予定									
アクセシビリティに留意し情報の整理を行い、誰もが利用しやすいホームページを目指す。								予算額	
								目標値	
								2,600件/日	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり		
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進		
施策の方向及び具体的施策	5 市政への関心と高揚	(2) 多様な分野における市民及び民間の参画・協働の促進	

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H28)	目標値(H29)						
パブリックコメントを求めた件数	総務課	8件/年	7件/年	①充実	●	②継続		③新規	
事業の概要									
市の施策に関する基本的な計画等の立案にあたり、その目的、内容その他必要な事項を公表して、広く市民からの意見を求め、提出された意見等を考慮して意思決定を行うことにより、市の施策形成過程における公平性の確保及び透明性の向上を図るとともに、市民の積極的な市政参加の推進を図る。									
平成29年度実績									
周知期間及び募集期間が短く、十分な意見の反映ができていない。								決算額	
								-	
								実績値	
								9件/年	
								進捗状況	
3									
事業に対する評価・課題等									
引き続き、パブリックコメント制度の活用を進める。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								-	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								-	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								5	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								-	
平成30年度予定									
パブリックコメントを予定している計画等を取りまとめ、事前に市ホームページで周知するなど、市民の市政参加の推進を図る								予算額	
								-	
								目標値	
-									

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり	
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進	
施策の方向及び具体的施策	5 市政への関心と高揚	(3) ホームページを利用した議会情報の発信

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向				
		現状値(H28)	目標値(H29)					
議会インターネットライブ中継	議会事務局			①充実		②継続	●	③新規
事業の概要								
宇和島ケーブルテレビ(株)協力のもと、リアルタイムで議会の様子が見られるようにする。								
平成29年度実績								
3月、6月、9月、12月の本会議を、宇和島ケーブルテレビ(株)の協力のもと、リアルタイムで放送した。							決算額	
							-	
							実績値	
							年4回	
							進捗状況	
							5	
事業に対する評価・課題等								
インターネットにより、家庭等で議会がリアルタイムで傍聴できることで、より多くの市民等に情報発信できる。議会に関心を持っていただくために必要なことである。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							-	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							-	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							-	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							-	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							-	
平成30年度予定								
引き続き実施する。							予算額	
							-	
							目標値	
							-	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり		
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進		
施策の方向及び具体的施策	5 市政への関心と高揚	(4) 議会への関心の高揚	

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H28)	目標値(H29)						
議場を活用したイベント等の開催	議会事務局	0回/年	1回/年	①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
議場において、合唱などのミニコンサートや模擬議会など、議場を利用したイベント等を開催することで、広く市民に開かれた議会、親しまれる議会を目指す。									
平成29年度実績									
実績なし									決算額
									-
									実績値
									-
									進捗状況
-									
事業に対する評価・課題等									
広く市民に開かれ親しまれる議会を目指すことは、議会改革の中でも重要なテーマであるため、工夫をして取り組んでいく必要がある。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								-	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								-	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								-	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								-	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								-	
平成30年度予定									
実施を検討する。									予算額
									-
									目標値
									1回/年

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—